



**22 旧第八師団長官舎**(弘前市長公舎)  
[上白銀町1-1 大正6年建築]  
登録有形文化財。堀江佐吉の長男、堀江彦三郎の設計。大正時代の洋風高級住宅を彷彿させる建物です。現在はコーヒーストアとして活用され新たな観光スポットになっています。



**23 旧藤田家別邸**  
[上白銀町8-1 大正10年建築]  
登録有形文化財。洋館は、日本商工会議所会館をつとめた弘前市出身の藤田謙一の別邸。大正ロマン溢れる建物です。



**24 酒舗 成豊**  
[茂森町83 昭和7年建築]  
禅林街の門前町、また相馬・目屋地区の街道沿いの町家。当時を感じさせる建物で、地酒も多く取り扱う老舗の酒店です。



**25 茂森会館消防西第一分団**  
[西茂森1丁目1 昭和11年建築]  
禅林街入口の枳形に位置し、望楼付きの洋風デザインが目目を惹く建物です。

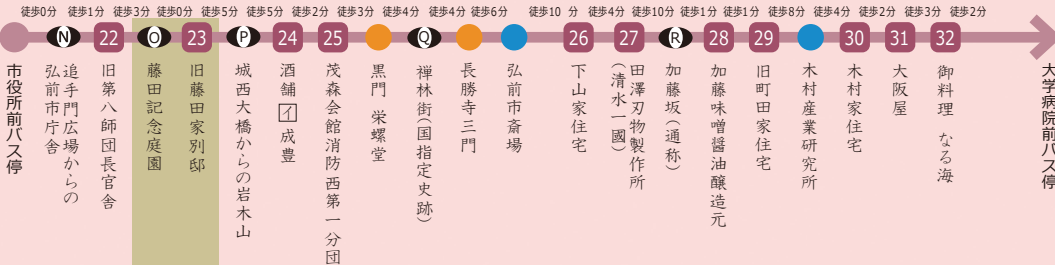


**26 下山家住宅**  
[茂森新町3丁目1-3 昭和20年建築]  
正面玄関側に切妻型の大きな屋根、白漆喰の妻壁に格子状の梁や束が美しい「吾妻建ち」の特徴を残した建物です。

前

川建築の市役所庁舎前のバス停を出発します。旧第八師団長官舎や旧藤田家別邸などを見ながら茂森町を通り、禅林街へ向かいます。途中、城西大橋から岩木山の全景が眺められます。津軽家菩提寺の長勝寺、前川建築や新寺町寺院街などとともに弘前公園南側の洋風建築と和風建築を見ながら100円バスのルートにもどるコースです。

所要時間:約1時間18分



城西大橋からの岩木山

## 市役所・禅林街界隈



●長勝寺三門(重要文化財)



●黒門(市指定文化財)



●栄螺堂(市指定文化財)

加藤坂(通称)



●禅林街(国指定史跡)



## 散策モデルコース



●追手門広場からの ●弘前市庁舎

●藤田記念庭園



**27 田澤刃物製作所**(清水一國)  
[茂森新町2丁目3-11 昭和5年建築]  
レトロな親子煙突が特徴的な建物。「清水一國」印のりんご剪定鋏は、全国の果樹生産者に愛用されている津軽打刃物店です。



**28 加藤味噌醤油醸造元**  
[新寺町153 明治4年建築]  
創業当時のたたずまいを残した建物。ここでは昔ながらの製法で津軽の味噌と醤油の味が守り続けられています。加藤坂(通称)からの風景は、どこか懐かしささえ感じられます。



**29 旧町田家住宅**  
[新寺町129 明治末期建築]  
明治時代の旧商家。寺院街の町並みに溶け込んで落ち着いた雰囲気を感じさせています。



**30 木村家住宅**  
[在府町1-1 江戸期建築]  
藩政時代に上級武士が多く住んでいた在府町にある建物。薬医門、黒板塀、坪庭などの屋敷構えから家格の高い屋敷であったことがうかがえます。



**31 大阪屋**  
[本町20 昭和28年頃建築]  
寛永7年(1630年)創業の老舗の和菓子店。津軽藩の御用菓子司として代々受け継ぎ、現在は13代目です。



**32 御料理 なる海**  
[本町34 天保4年(1833年)建築]  
質屋として建築された蔵は、明治時代には銀行の金庫蔵として活用され、現在では、人気の懐石料理店となっています。